

アスピリン「ヤマゼン」 電子添文改訂 新旧対照表

改訂内容（下記の通り）

アスピリン「ヤマゼン」

下線は変更箇所

現行	改訂後
9.5 妊婦 9.5.1 (略) 9.5.2 妊婦（出産予定日12週以内の妊婦は除く）又は妊娠している可能性のある女性 (略) (川崎病以外の効能又は効果) (2) 投与する際には、必要最小限のとどめ、 <u>適宜</u> 羊水量を確認するなど慎重に投与すること。	9.5 妊婦 9.5.1 (略) 9.5.2 妊婦（出産予定日12週以内の妊婦は除く）又は妊娠している可能性のある女性 (略) (川崎病以外の効能又は効果) (2) 投与する際には、必要最小限のとどめ、羊水量、胎児の動脈管収縮を疑う所見を妊娠週数や投与日数を考慮して <u>適宜</u> 確認するなど慎重に投与すること。 <u>シクロオキシゲナーゼ阻害剤（全身作用を期待する製剤）を妊娠中期の妊婦に使用し、胎児の動脈管収縮が起きたとの報告がある。</u>

今後のご使用に際しましては、ここにご案内致しました改訂内容をご参照下さいますようお願い申し上げます。